

看護に関する事項

- ・当院は、入院患者 7 人に 1 人以上の看護職員を配置しています。(時間帯によって、傾斜配置あり)
- ・当院では、患者様負担による付添い看護は行っていません。

DPC 医療機関別係数について

- ・当院では以下の係数により、算定しております。

基礎係数	1. 0 4 5 1
機能評価係数 (Ⅰ)	0. 3 5 3 0
機能評価係数 (Ⅱ)	0. 1 1 8 9
救急補正係数	0. 0 1 2 3
合 計	1. 5 2 9 3

保険外併用療養費に関する事項 (選定療養費)

- ・他の病院または診療所からの紹介なしに来院された患者さんについては、通常の医療費のほかに

選定療養費として以下の料金をご負担いただいております。

	初診	再診
医科	7, 7 0 0 円	3, 3 0 0 円
歯科	5, 5 0 0 円	2, 0 9 0 円

- ・また、原則として 1 8 0 日を超えて継続入院している患者さんについては、選定療養費として 1

日あたり別途 2,783 円 (税込) を徴収いたします。

- ・令和 6 年 10 月より、後発医薬品 (ジェネリック医薬品) があるお薬で、先発医薬品 (長期収載品)

の処方を希望される場合に、長期収載品の薬価と後発医薬品の最高価格帯の価格差の4分の1を

消費税を含めて原則自己負担して頂きます。(外来処方のみ)

・個室料は、健康保険が適用されませんのですべて自己負担になります。当院の個室は、1人室です。なお、個室の料金を徴収できるのは個室入室の希望があった場合に限られます。

○個室の料金(1日当たり)は、つぎのとおりです。

	料金(1日当たり)	部屋番号
特別室	11,000円	107・411・559
個室A	5,500円	108～112・310・360・418・469・520・566
個室B	4,400円	306～309・311～315・352・361～364・409・410・412・413 416・417・459・460・509～513・517～519・560～563
個室C	3,300円	414・415

入院基本料に関する事項

※各病棟における看護師の配置状況及び受持患者数（R7.4.1）

病棟名	許可病床数	入院基本料・ 特定入院料	1日の延べ 勤務人数	受持患者数 （日中）	受持患者数 （準夜）	受持患者数 （夜間）
2階北病棟	12	急性期一般入院料 1（7 対 1）	9	4	4	4
3階東病棟	25	小児入院医療管理料 3	12	5	9	9
3階西病棟	34	急性期一般入院料 1（7 対 1）	15	4	12	12
4階東病棟	30	地域包括ケア病棟入院料 2	9	6	15	15
4階西病棟	37	急性期一般入院料 1（7 対 1）	18	4	13	13
5階東病棟	46	急性期一般入院料 1（7 対 1）	21	4	16	16
5階西病棟	45	急性期一般入院料 1（7 対 1）	21	3	15	15
HCU	6	ハイケアユニット入院医療管理 料 1	6	3	3	3
NICU	3	新生児特定集中治療室管理料 2	3	3	3	3
緩和ケア病棟	12	緩和ケア病棟入院料 2	6	6	6	6

※日中（8:30～17:00）、準夜（17:00～0:00）、夜間（0:00～8:30）

医療情報取得加算

当院は、マイナンバーによる保険証（マイナ保険証）の利用を通じて患者さんの診療情報を取得・

活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。

医療 DX 推進体制整備加算

当院は、医療 DX 推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用し診療を行っています。

個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書の発行について

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、診療明細書を無償で交付しております。

後発医薬品使用体制加算

当院は、厚生労働省の方針にしたがい、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでおります。また、後発医薬品の採用にあたっては、品質や安全性、供給の安定性等の情報を十分に収集、評価を行っております。今後も医療品の供給不足等が発生した場合には治療計画の見直し等適切に対処するとともに、使用薬剤の変更に関して患者さんに十分に説明を行います。

バイオ後続品使用体制加算

当院では、厚生労働省の方針にしたがい、バイオ後続品（バイオシミラー）の採用に積極的に取り組んでいます。

バイオシミラーとは、バイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬会社が製造・販売する薬で、国による多くの試験を経て有効性や安全性がバイオ医薬品（先行品）と同等であると認められたものですが、価格は（特許が切れた）バイオ医薬品の 70%程度と安価なため、患者さんの経済的な負担軽減につながります。

一般名処方加算

現在、一部の医薬品についてその供給が不足するなかで、当院では後発医薬品のある医薬品について特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること）を行うことで、患者さんに必要な医薬品を提供しやすくしております。

医薬品の供給状況により処方するお薬が変更になった場合には十分な説明をいたしますが、ご不明な点があれば当院薬剤師にご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

外来腫瘍化学療法診療料 1

当院では、常に医師、看護師もしくは薬剤師を配置しており、化学療法を行っている患者さんからの電話等による緊急の問合せに 24 時間対応するとともに、急変時に入院できる体制を整備しております。

さらに、月に 1 回、診療科の医師、看護師、薬剤師等が参加する委員会を開催し、治療内容（レジメン）の妥当性の評価を行う機会を設けております。

ハイリスク分娩等管理加算

○分娩件数

R6 年実績	221 件
--------	-------

○医師数及び助産師数（※R7.4.1 時点）

医師数	5 人	助産師数	19 人
-----	-----	------	------

ハイリスク妊産婦共同管理料

当院と共同で管理を行う医療機関は以下のとおりです。

医療機関名	住所	電話番号
独立行政法人国立病院機構 別府医療センター	大分県別府市大字内かまど 1473番地	(0977) 67-1111
大分大学医学部付属病院	大分県由布市狭間医大ヶ丘 1丁目1番地	(097) 549-4411

入院食事療養費

当院では、入院食事療養費（１）及び特別管理の届出に関わる食事を提供しています。特別管理

による食事の提供では、管理栄養士によって管理された食事が適時（朝食午前８時、昼食午後０時、

夕食午後６時以降）適温で提供されます。

区分	１食当りの負担額
	令和７年４月１日以降
現役並みⅢ	５１０円
現役並みⅡ	
現役並みⅠ	
一般（１・２割負担）の方	
低所得Ⅱの方	２４０円
低所得Ⅰの方	１１０円

院内トリアージの実施について

当院では、救急で受診された患者さんに対し、緊急度・重症度の高い患者さんへ優先的に医療を提供することを目的として、看護師によるトリアージを実施しております。患者さんの状態によっては、診察の順番が前後し、長く待ち時間が発生する場合がございます。

あらかじめご了承ください。

長期収載品の選定療養費

令和6年10月より後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品（長期収載品）の処方を希望される場合に、長期収載品の薬価と後発医薬品の最高価格帯の価格差の4分の1を消費税を含めて自己負担していただきます。ただし以下の場合は選定療養費の対象外となります。

1. 医療上必要があると医師が判断した場合
2. 後発医薬品の在庫状況の関係で後発医薬品を提供することが困難な場合
3. バイオ医薬品

歯科外来診療安全対策加算 2

当院は、歯科外来診療における医療安全対策について、厚生労働大臣が定める「歯科外来診療安全対策加算 2」の施設基準を届出しております。

- ・医療安全対策に関わるガイドライン等を策定しております。
- ・安心して安全な歯科医療環境の提供を行うにつき必要な装置・器具等（AED・経皮酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）、酸素供給装置、救急蘇生キット）の設置、整備を行っています。
- ・医療安全対策に関わる研修を受講し、かつ従事者への研修を実施しております。

地域歯科診療支援病院歯科初診料

当院は、歯科外来診療における院内感染防止対策を実施しており、厚生労働大臣が定める「地域歯科診療支援病院歯科初診料」の施設基準の届出しております。

- ・院内感染防止に関わるガイドライン等を策定しております。
- ・口腔内で使用する機器は患者さんごとに交換を行い、洗浄・滅菌について十分な感染症対策を講じております。
- ・院内感染防止対策に関わる研修を受講し、かつ従事者への研修を実施しております。

令和 7 年 4 月

中津市立中津市民病院